

株式会社湘南動物プロダクション（千葉県事業承継・引継ぎ支援センター）

金融機関との連携により事業承継計画の策定から後継者の育成まで支援

基本情報

相談企業：(株)湘南動物プロダクション（成田市）
代表取締役：伊賀紀江氏
後継者：伊賀弘明氏
種別：親族内

承継方法：計画策定
計画期間：2024年8月～2030年7月
対応方針：三次対応
取扱：公表可



相談企業の概要

- 当社は獣医学博士であった先代が「湘南動物企画」として創業した動物タレントのプロダクション。その後、本社移転、法人化、先代のご逝去に伴う解散を経て、先代の配偶者である現代取が再興。同業では国内最大規模であり、主な取引先は広告代理店のほか、テレビ・映画・新聞・出版社、公共団体等。
- 「アリからゾウまで」をモットーに、犬・猫・鳥などだけでなく、昆虫・爬虫類・水生生物、取り扱い免許が必要な大型動物や猛獣など、様々な種類の動物を飼育しており、撮影シーンに応じて調教し、演技を提供する。海外の舞台やショーも手掛ける。

相談までの経緯

- 日本政策金融公庫千葉支店が伴走支援する中、事業承継診断を実施し、支援ニーズを掘り起した。また、事業用の土地が代取名義であることなどが今後の課題になり得ると認識し、代取と後継者を当センターの個別相談会にご案内した。

センターの支援内容とその効果

- 当センターでは金融機関からの取り次ぎを受けて相談に対応。その際は、代取と後継者、双方の思いに耳を傾け、意向を汲み取ることに努めた。そのうえで、事業承継を確実なものにするため、センターから事業承継計画の策定を提案。また、後継者の育成についても助言を行うなか、後継者から経営に関する学びの希望が聞かれたため、当センターが開催する後継者育成塾も案内。後日、計画策定に向けた支援と後継者育成塾への参加を希望される旨の連絡があった。センターでは外部専門家（中小企業診断士）の派遣を決定。また、後継者に対して後継者育成塾への参加機会を提供した。
- 専門家は5回にわたり事業者と面談。顧問税理士を交えた検討も行う。そして、課題を整理し、5年後を目指す後継者への承継を明確にするとともに、以下の対策を事業承継計画書に織り込んだ。
 - ①株式を当年中に全株後継者に移転する。
 - ②代取名義の事業用土地は会社に無償譲渡し、会社は益金により財務内容を向上させる。
 - ③代取に支払っていた地代家賃分は役員報酬を増額し、その代わりとする。
 - ④大学や警察、行政など社外の人脈についても後継者に引き継いでいく。
- 後継者育成塾は、経営者の心構え、営業戦略、財務知識、組織作りを学ぶほか、人脈の形成に資することも目的としており、当社の後継者にも喜んでいただけた。
- 上記により、代取と後継者の双方が納得する実効性の高い支援となった。



左から2人目 代表取締役 伊賀紀江 氏
同3人目 後継者 伊賀弘明 氏